

令和2年度(2020年度)

環境保全型農業直接支払交付金の概要

環境こだわり農産物の生産とあわせて、地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い取組を実施した場合に、予算の範囲内で支援されます。



令和2年度(2020年度)からの主な変更点

1. 支援要件等

☞ 2～3ページ

- (1) 支援対象となる団体は交付金に取り組む農業者が2戸以上に変更
- (2) 個人で支援対象となる場合の要件の変更
- (3) 推進活動の選択メニューの変更

2. 支援対象取組

- (1) 全国共通取組が拡充され、一部交付単価が変更 ☞ 1、4～6ページ
- (2) 「有機農業」の取組は有機JAS相当の取組が必要 ☞ 5ページ
- (3) 「麦、大豆、小豆、飼料作物(飼料用稲を含む)、そば、花き等」は全国共通取組または認証制度を活用して推進することとし地域特認取組の支援対象外とします ☞ 1ページ
- (4) 「⑪緩効性肥料の利用および長期中干し」で肥料の被膜殻の流出防止を要件として追加 ☞ 8ページ
- (5) 地域特認取組に水稻の「⑳殺虫殺菌剤・化学肥料を使用しない栽培」を追加 ☞ 11ページ

3. その他

- (1) 環境こだわり農産物の要件である環境配慮技術に「農業用使用済みプラスチックの適正処理」を必須項目として追加 ☞ 3ページ

STOP 農業濁水!!

水稻では「水田からの濁水の流出防止」が交付金の要件となっています



支援対象取組一覧

環境保全効果(温:地球温暖化防止、生:生物多様性保全、水:水質保全)

	取組名	対象	単価(上限) (円/10a)	環境 保全 効果	ペー ジ
全国 共通 取組	① カバークロップ	全作物	6,000	温	4
	② リビングマルチ	全作物	5,400	温	
			3,200 (小麦・大麦・イタリアンライグラスの種子を使用する場合)		
	③ 草生栽培	果樹・茶	5,000	温	
	⑤ 有機農業	全作物	12,000 (2,000円加算措置あり)	温・生	5
			3,000 そば等雑穀・飼料作物		
	⑥ 堆肥の施用	全作物	4,400	温	6
	⑱ 不耕起播種	麦・大豆	3,000	温	
⑲ 長期中干し	水稻	800	温		
⑳ 秋耕	水稻	800	温		
地域 特認 取組	④ 冬期湛水管理	水稻*	8,000	生	7
			7,000 (①畦補強を行わない場合)		
			5,000 (②有機質肥料施用実態がない場合)		
			4,000 (①、②の両方に該当)		
	⑦ 炭の投入	水稻*、野菜、果樹、茶	5,000	温	
	⑧ IPMの実践、畦畔の人手除草および長期中干し	水稻*	4,000	温・生	
	⑨ 希少魚種等保全水田の設置	水稻*	3,000	生	8
	⑪ 緩効性肥料の利用および長期中干し	水稻*	4,000	温・水	
	⑫ 緩効性肥料の利用および省耕起	露地野菜	8,000	温	9
			3,000 (作溝作業を実施しない場合)		
	⑭ 水田の生態系に配慮した雑草管理	水稻*	4,000	生	10
	⑮ IPMの実践	露地野菜	4,000	生	
施設野菜、果樹、茶		8,000			
⑯ 在来草種の草生による天敵利用	果樹	4,000	生		
⑰ 緩効性肥料の利用および深耕	茶	8,000	温	11	
⑳ 殺虫殺菌剤・化学肥料を使用しない栽培	水稻*	6,000	生		

(注)※地域特認取組の水稻では、飼料用稲(飼料用米、稲WCS)は対象となりません。

・「麦、大豆、小豆、飼料作物、そば、はとむぎ、なたね、花き」は全国共通取組の対象になりますが、地域特認取組の対象とはなりません。

・予算の配分は、全国共通取組が地域特認取組より優先されます。

取組規模が予算額を上回った場合は、交付単価が減額調整されることがあります。